

# 周南市議会だより

<http://www.city.shunan.lg.jp/section/gikai/>

平成21年  
**8.15**  
No. **27**

発行/周南市議会 編集/議会広報特別委員会 〒745-8655 周南市岐山通 1-1 TEL0834-22-8503



**全国に元気を発信**

須々万で夏期巡回ラジオ体操

## 議員定数条例を可決

徳山駅周辺整備対策特別委員会  
第4回臨時会

## 第5回定例会

概要/委員会レポート/議決結果/一般質問

## 新しい体制が始まります

全員協議会を開催

▼夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会が7月21日、沼城小学校体育館で開催され、雨にもかかわらず地区内外から800人が参加しました。▼NHKラジオの中継が始まると「おはようございます!」と周南の元気な声を全国に発信。▼この日のために練習してきたリーダーの体操に合わせ、参加した議員11人も心地よい汗を流しました。



# 議員定数条例を可決

6月1日に開会した第5回定例会で、現在34人の議員定数を30人に改める周南市議会議員定数条例を賛成多数で可決しました。この条例は、次の一般選挙から適用されます。

## ■ 議運では合意できず

現在の議員定数は、合併前の旧2市2町の協議で決められたもので、地方自治法で定められている「人口10万人以上20万人未満の市」の上限の34人です。議会運営委員会では、議会自らの手で、議員定数条例を制定するため、本市における適正な議員定数について、昨年9月から8回の協議を重ねてきました。今年4月の議会運営委員会で、議員定数を現行から4人削減し30人にする提案がありました。しかし、2つの会派

(日本共産党、民主の会)が反対したため、すべての会派の合意が得られないまま協議を終了しました。

## ■ 賛成議員で議案を提出

議員定数「30人」に賛成する7会派の議員は、議員定数条例案を議長に提出。議案は第5回定例会に上程されました。定例会の初日、提案理由の説明で、兼重元議員は、類似する他市の実態や市民からの意見も参考にしたことなど、議会運営委員会における協議の経過を説明しました。

## ■ 2会派が反対討論

討論では、反対討論として、日本共産党から「地方自治法で定められた上限の34人は、議会に代表を送り出す市民の権利である。広大な市域を持

つ周南市では、多くの議員で多様な視点から市政を手エックすべきであり反対する」、また民主の会から「議会の経費削減が先である。経費面の深い議論がされておらず、反対する」との意見がありました。



賛成討論として、「大企業のリストラや市職員の削減などの背景から、定数削減は避けて通れない」、「議員一人ひとりが職責を全うすることで、定数削減を認める」などの意見がありました。

採決の結果、議員定数条例を、賛成多数で可決しました。

## 第4回臨時会

### 職員・議員の夏季手当を減額

第4回臨時会が5月25日に開催され、市職員の給与に関する条例の一部改正など、4議案が審議されました。

市職員の給与に関する条例の一部改正は、民間企業の夏季一時金の大幅減額が見込まれることから人事院の臨時勧告を受けて、夏季手当の減額を職員で0.2月分、特別職・議員で0.15月分減額するものです。

一部議員から職員減額分を削除した修正案が出されましたが、修正案は否決され、原案が賛成多数で可決されました。

#### 議案の審議結果

- ◆一般会計補正予算専決処分の承認  
〈賛成多数で承認〉
- ◆地方卸売市場事業特別会計補正予算専決処分の承認  
〈賛成多数で承認〉
- ◆一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正  
〈賛成多数で可決〉
- ◆訴えの提起の専決処分の承認  
〈全会一致で承認〉

▼徳山駅周辺整備は、一貫し市長の説明を求めました。

6月3日、徳山駅周辺整備対策特別委員会を開催し、このことについて市長に説明を求めました。

島津幸男市長は、5月29日の定例記者会見で、平成19年の市長選挙で公約としていた徳山駅周辺整備事業への大型商業施設誘致を断念する表明をしました。



▼全国的な状況にある。大型店舗の誘致がすべてではないという結論に至り、政策を変更した。

▼駅ビルには、人材や自治会

て身の丈に合った整備を行っており、「にぎわいの創出」という基本は崩していない。

▼全国的な状況にある。大型店舗の誘致がすべてではないという結論に至り、政策を変更した。

▼駅ビルには、人材や自治会活動を育成する機能を持たせ、「にぎわいの創出」の中心にしたい。

**市長への質疑**

問 市長の考える中心市街地の整備は、駅ビルを中心にどう展開するのか。

答 港・駅・御幸通から文化会館・動物園までの2・5kmを結ぶ「緑の基軸」は、市の宝物である。大切なシンボルとして整備したい。

※ 問 市長選挙では、駅をセツトバックして大型商業施設を誘致すれば、70万人商圏の中心地になり得るとのことだったが、確信はあったのか。

## 徳山駅周辺整備 対策特別委員会



答 大型商業施設の誘致には最低3万㎡が必要で、セツトバックがないと物理的に無理である。最終的に国土交通省の提案を受け、セツトバックは行わない結論に至ったが、当時は、確信を持って大型商業施設を誘致しようと思っていた。

### 執行部への質疑

問 駐車場は確保できるのか。  
答 附置義務分を30台確保する。駅前地下駐車場（120台）など、駅から半径300

m以内に1800台分の駐車場があり、これらの駐車場を生かすシステムを作りたい。

問 都市計画決定までのスケジュールは。  
答 今回の案を修正し、パブリック・コメントを行った後、市の都市計画審議会を経て県の都市計画審議会で決定される。来年2月の審議会に間に合うよう努力する。

#### ※セツトバック

ここでは、線路を移設して徳山駅ビルを今より南へ動かし、駅北側に空き地をつくること。

# 緊急雇用創出や 法人市民税の払戻しなど 一般会計9億7千万円増

## 定例会の概要

平成21年第5回定例会が、6月1日から6月24日まで開催されました。

今定例会では、市長提出議案19件、委員会提出議案3件、議員提出議案1件、継続中の陳情1件などを審議しました。



定例会の冒頭、市が2分の1以上を出資している7法人の経営状況について報告を受けました。

質疑では、医療公社について、「病院改革プランの実現に向けて頑張るとのことだが、具体的にどのような改革していくのか」との問いに対し、「地域医療確保の観点から良質な医療を継続的に提供するとともに、経営健全化の必要から、平成24年度に経常収支をプラスにする計画である」との答弁がありました。

市長提出議案は、6月1日に提案説明・質疑を行った後、6月10日・11日・12日に各常任委員会、予算特別委員会で審査しました。

今回の補正予算の主な内容は、雇用対策として、離職を余儀なくされた失業者に対し、

### 補正予算など市長提出議案19件を同意・可決

また、土地開発公社について、「大幅に赤字が少なくなっているが要因は何か」との問いに対し、「長田住宅用地4区画の販売等による利益が反映されたためである」との答弁がありました。

### 出資法人の経営状況について質疑

## 定例会の主な日程

### 6月1日/本会議

- 提案説明 ○質疑
- 委員会付託

### 6月4日～9日/本会議

- 一般質問

### 6月10日/常任委員会

- 議案・陳情の審査

### 6月11日・12日/予算特別委員会

- 補正予算議案の審査

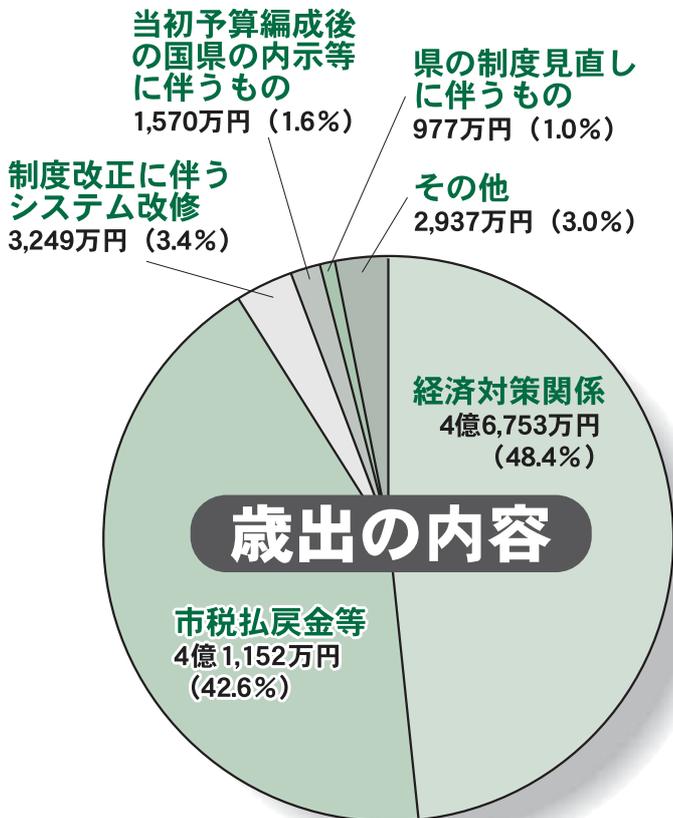
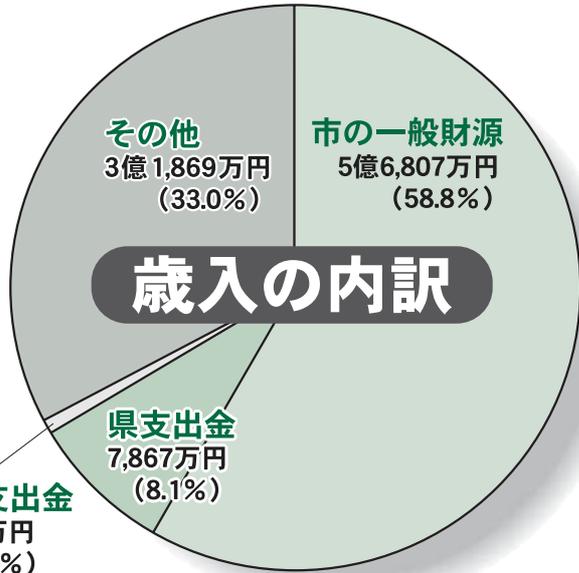
### 6月17日/本会議

- 委員長報告 ○討論
- 表決

### 6月24日/本会議・委員会

- 議会人事関係

# 一般会計 補正予算 9億6,638万円の中身



次の雇用までの間の就職機会を創出する「緊急雇用創出事業」や地域における継続的な雇用機会の創出を図る「ふるさと再生特別交付金事業」が7500万円、県の医療費助成制度の変更に伴う電算システムの改修980万円、急激な景気悪化に伴う企業収益減収による法人市民税の払戻金4億円などです。

本会議の討論では、一般会計予算について、「東善寺やすらぎの里の指定管理者の人件費が異常な低賃金になっているなど、劣悪な条件で民間企業の経営努力の余地がほとんどない。安全管理を確保する指定管理料の算定がなされておらず反対する」との反対意見がありました。

一方で、「子育て支援の一つである妊婦健診の公費負担が拡充され、これまでの5回に9回上乘せして、計14回になった。2力年の時限措置であるが、高く評価する」との賛成意見がありました。

## 議会広報特別委員会の設置を全会一致で可決

今定例会では、一般会計補正予算を含む19件の市長提出議案を可決しました。

第5回定例会では、議会運営委員会から、新たに特別委員会を設置する議案及び市議会委員会条例を一部改正する議案が提出されました。

特別委員会の設置は、新たに議会広報特別委員会を設置

し、議会広報紙の発行に加え、ケーブルテレビやインターネット等の有効活用で、広報活動を充実させるものです。

また、委員会条例の一部改正は、議会運営の効率化や、少数会派もできるだけ委員会審査に参加できるように、これまでの4常任委員会を3つに再編するとともに、新たに予算・決算の審査を行う常任委員会を設置するものです。

採決の結果、いずれの議案も、全会一致で可決しました。

## 市長発言の取消しを許可

市長から、6月8日本会議における発言について、取り消したいとの申し出があり、6月17日の本会議に諮って、発言の取り消しを許可しました。

市長からは、「私の一般質問に対する答弁で、市民の皆様、議員諸氏、関係者各位に多大な迷惑をおかけし、ここに深く陳謝します」と発言がありました。

# 委員会レポート

各常任委員会、予算特別委員会における議案、陳情の審査状況は、次のとおりです。

## 環境教育委員会



更新される小学校コンピュータ教室のパソコン

### 授業は1人1台で 小学校老朽パソコンを更新

動産の買入れについて  
(小学校用パソコン4件)

この議案は、小学校のコンピュータ教室用のパソコン980台などを、国の地域活性化・生活対策臨時交付金を財源に購入しようとするものです。

主な質疑として、「入札は何社を指名したのか」との問い

に対し、「4件それぞれ、市内業者を6社、準市内業者を4社指名した」との答弁でした。

また、「準市内業者には大手企業が多い。交付金の趣旨から市内業者に絞った指名はできなかったのか」との問いに対し、「登録する市内業者はすべて指名した。入札に競

争性を持たせるため、市内の従業員が多い準市内業者を入れている」との答弁でした。

また、「2件が随意契約になった経緯は」との問いに対し、「いずれも入札が不調に終わり、市の規定により最低価格の業者と協議をし、再度見積もりを提出してもらった結果、今回の随意契約となった」との答弁でした。

また、「校務用パソコンは、今回の整備で、すべての先生に行き渡るのか。また、教室用パソコンは、すべて新しい

ものに替えるのか」との問いに対し、「校務用は、まだ1人1台にならない。教室用は、新南陽地区はまだ新しいので今回は更新しないが、徳山、熊毛、鹿野地区は旧式でウィルス対策ができず、すべて更新する」との答弁でした。

また、「整備完了はいつになる予定か」との問いに対し、「今年の夏休み期間を利用して整備を終えたい」との答弁でした。

採決の結果、全会一致で可決すべきものと決定しました。

## 健康福祉委員会

### 障害福祉施設整備助成に係る陳情は、全会一致で採択

執行機関の付属機関の設置に関する条例の一部改正

主な質疑として、「青少年問題協議会と次世代育成支援対策推進協議会を整理・統合し、こども育成支援対策審議会を設置する目的は何か」との問いに対し、「これまで、青少年健全育成という教育部分

と子育て育成支援という福祉部分に分かれていたが、重複する部分もあり、組織機構の再編に合わせ、こども育成支援の一体的な検討ができる組織にする」との答弁でした。また、「こども育成支援対策審議会委員はだれにお願いするのか」との問いに対し、

「委員には青少年健全育成団体、地域団体、母子保健関係団体、保護者、保育園・幼稚園関係、企業関係、医療関係、学識関係、公募委員を考えている」との答弁でした。

採決の結果、全会一致で可決すべきものと決定しました。

この陳情は、社会福祉法人のりがくえん(山口市)の施設整備に対し一部助成を求めるもので、平成20年12月定例会

討論では、「この施設が12人の周南市の子どもを受け入れていることを考慮すると、助成に値する」との賛成討論がありました。

採決の結果、全会一致で採択すべきものと決定しました。

から継続審査としていました。

執行部への質疑では、「過去に福祉施設整備に対し、市が助成した事例はあるのか」との問いに対し、「合併後に1件、児童福祉施設に対して助成をしている」との答弁でした。

自治宝くじ助成金を財源に整備されたイベント用器材



## 予算特別委員会

平成21年度周南市一般会計補正予算(第3号) 主な質疑として、「国における緊急経済対策に対して本市の取り組みは」との問いに対し、「地域における継続的な雇用機会の創出を図る『ふるさと雇用再生特別交付金事業』は、平成21年度から23年

度までの事業期間の本市への配分額は、1億6060万円である。本年度は、観光立市、産業振興、高齢者雇用対策として、3382万9000円配分され、12人の新規雇用を予定している。また、次の雇用までのおおよそ6カ月間の短期雇用・就業機会を創出

し、生活の安定を図る『緊急雇用創出事業臨時特例交付金事業』は、平成21年度から23年度までの事業期間の本市への配分額は、9380万円である。本年度は、環境美化、中山間整備、観光立市、安心安全、福祉政策、文化振興、公営企業化事業として、5325万9000円配分され、168人の新規雇用を予定している」との答弁でした。

また、「自治宝くじ助成金を財源にしたコミュニティへの助成では、要望が殺到した場合、優先順位はどのようにつけるのか」との問いに対し、「優先順位の1番目は、各地区の推進組織に貸し出しができることから、コミュニティ推進連絡協議会から申請があったもの、2番目は、各コミュニティ推進組織からの申請で他地区にも貸し出しが可能なもの、3番目は、各コミュニティ組織だけが使うものである」との答弁でした。

採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決定しました。

温泉施設としての魅力が求められている東善寺やすらぎの里



## 建設経済委員会

# 東善寺やすらぎの里は、魅力アップに向けた体制へ

### 指定管理者の指定(東善寺やすらぎの里)

主な質疑として、「指定管理者選定の経緯は」との問いに対し、「候補は1社であった。業者からプレゼンテーションを受け、庁内の選定委員会を経て決定した」との答弁でした。

また、「管理責任者が1人であるが、安全管理に問題はないか」との問いに対し、「この業者には、衛生管理のノウハウを持ったプロの職員がおり、より綿密な施設管理ができる」との答弁でした。

また、「利用者を増やすため魅力アップを図る方策はあるか」との問いに対し、「営業時間の変更や接遇のマナーアップによりリピーターを確保したい」との答弁でした。

また、「温泉経営に実績のある業者からの応募がなく、このまま経験のない業者が管理するのは疑問である」との反対意見がありました。

採決の結果、全会一致で可決すべきものと決定しました。

### 手数料条例の一部改正(長期優良住宅認定関係手数料)

この議案は、「長期優良住宅の普及の促進に関する法律」の施行に伴い、長期優良住宅として認定された建築物の計画認定申請等の手数料を新規に制定するものです。

主な質疑として、「長期優良住宅の認定基準は」との問いに対し、「住宅の構造躯体が少なくとも100年程度使用できるための劣化対策、居住者のライフスタイルに応じた可変性、バリアフリー性などである」との答弁でした。

採決の結果、全会一致で可決すべきものと決定しました。

# 議案等の議決結果

市長提出議案19件、委員会提出議案3件、議員提出議案1件、  
陳情1件の本会議における議決結果です。



市長提出議案：平成21年度補正予算	議決結果
◆一般会計補正予算（第3号）⇒9億6,638万3千円増額	可決（賛成多数）
◆国民健康保険特別会計補正予算（第1号）⇒2,520万円増額	可決（全会一致）
◆介護保険特別会計補正予算（第1号）⇒577万5千円増額	可決（全会一致）
◆下水道事業特別会計補正予算（第1号）⇒1,210万3千円増額	可決（全会一致）

市長提出議案：条例改正など	議決結果
◆固定資産評価審査委員会委員の選任について ⇒再任8人、新任4人	同意（全会一致）
◆公平委員会委員の選任について ⇒中坪 清 氏	同意（全会一致）
◆教育委員会委員の任命について ⇒原田洋子氏	同意（全会一致）
◆執行機関の附属機関の設置に関する条例の一部改正 ⇒こども育成支援対策審議会の設置	可決（全会一致）
◆報酬及び費用弁償支給条例の一部改正 ⇒こども育成支援対策審議会委員の報酬額を定めるもの	可決（全会一致）
◆手数料条例の一部改正 ⇒長期優良住宅建築等計画認定申請等の手数料を規定するもの	可決（全会一致）
◆廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部改正 ⇒桑原不燃物処分場の名称を改めるもの	可決（全会一致）
◆指定管理者の指定（東善寺やすらぎの里）⇒フジ総業株式会社	可決（賛成多数）
◆字の区域の変更 ⇒湯野地区の字の区域の変更	可決（全会一致）
◆市道の認定及び廃止について ⇒認定15路線、廃止2路線	可決（全会一致）
◆動産の買入れについて（4件）⇒小学校用パソコンの購入	可決（全会一致）
◆監査委員の選任について ⇒尾崎隆則議員	同意（全会一致）

委員会提出議案	議決結果
◆市議会委員会条例の一部改正⇒常任委員会の名称、委員定数、所管の変更	可決（全会一致）
◆市議会委員会条例の一部改正⇒予算決算委員会の委員定数の変更	可決（全会一致）
◆特別委員会の解消及び設置⇒議会広報全般を所管する特別委員会の設置	可決（全会一致）

議員提出議案	議決結果
◆市議会議員定数条例制定⇒市議会議員の定数を30人に定めるもの	可決（賛成多数）

陳情	議決結果
◆障害福祉施設等整備資金支援に係る陳情書	採択（全会一致）

## 書類提出：出資法人の経営状況について

周南市土地開発公社（財）徳山地区漁業振興基金協会（財）周南市都市開発事業団  
（財）周南市文化振興財団（財）周南市ふるさと振興財団（財）周南市医療公社  
（株）かの高原開発

## 報 告：繰越明許費繰越計算書(7件)

損害賠償の額を定めることに関する専決処分について(2件)

## 議会報告：陳情の処理の経過及び結果報告について、議員表彰について

# Q A

# 一般質問 (要旨)

一般質問は、議案に関係なく市政全般について、市長など執行機関の考えや方針を問い質すものです。定例会ごとに行い、質問時間は1議員あたり60分(答弁時間を含む)です。

住んでよし、訪れてよしの周南市を

得重謙一 議員

2 花火大会は、観光立市の一つとして10月3日の開催を予定している。

ぬくもりのある地域の幼稚園を

坂本心次 議員

問 公立・私立幼稚園の機能を整理し、分担すべきではないか。

答 今後の幼児数の推移や幼稚園の配置状況などを考慮し、公立幼稚園または私立幼稚園が受け持つ地域を設定し、配置を検討していく。

市街地エリア、公立幼稚園は郊外地域エリアの幼稚園教育

地球温暖化対策とまちづくりを

吉平龍司 議員

問 国が地域グリーンニューディール基金を3年間

の期限措置で創設した。二酸化炭素削減実行計画の策定と、中長期を視野に太陽光発電システムの拡充や市が維持管理する街路灯のLED化等、大胆な初期投資で温暖化防止

と地域経済の活性化を。

答 太陽光発電設備は、市内の小学校2校で効果を検証中。来年稼働予定のリースイクルプラザのシステムでも考えたい。省エネLEDの初期費用と半額となる年間電気料等の投資効果を見ながら進めたい。

低学年を重点に置く小学校の二分化を

西林幸博 議員

問 1 小学校の再配置に

当たり、小規模校の最適な教育環境を考えると、1〜3年生は少人数でも地元が一番適している。昔からある

地域のDNAを継承できる。思春期を迎える4年生から統

2 合併5周年記念として昨年行った徳山湾花火大会を継続するなら、費用対効果等改善が必要。再構築を。

答 1 難題であるが、小

学校の6年間を前期と後期に分けるアイデアはユニークで大変貴重である。2 昨年は、3600万円かかった。今年は仕掛けに工夫を凝らす。

用語の説明

※ LED

光を発生する半導体のこと。LEDを使った照明は、従来の電球と比べて消費電力が少なく寿命が長いなどの長所があります。

問 1 徳山駅周辺の繁華街を見ると、カラスがつついた生ごみが散乱している時がある。景観的にも悪く、2年後の国体に向け、ハード的な対策を。

答 1 ごみボックスの購入は補助制度の活用を

促し、道幅の狭い場所についてはネットの購入をお願いしたい。飲食店に対しては、ごみ出しのルールについて再度徹底する。

救急搬送業務の  
検証と一層の充実を

土屋晴巳 議員

**問** 1 救急搬送業務に係る人的、物的現況は。

2 より迅速かつ充実した搬送体制を目指し、現状検証を。

**答** 1 本市には、気管挿管や薬剤投与の認定資格を有する救急救命士33人と、高規格救急車を含む10台の救急車を配置。救急救命士は6署所で36人必要だが、あと3人足りないため継続的に育成する。病院等への搬送時間は平均29・2分ではほぼ県平均である。

2 周南市の医療体制を図る上で医療機関と救急機関の連携は重要と考えている。しかるべき機会に検証する。

保育行政の  
運用改善の考えは

金井光男 議員

**問** 1 就業準備を入所要件に加えるべきではないか。

い。



救急搬送業務で活躍する高規格救急車。救急救命士による高度な処置が行える資機材を積載しています。

2 安心こども基金の活用は。

**答** 1 いわゆる就職活動を理由としての入所は、早急に要件を詰めて、門戸を開く方向で、できるだけ早く対応したい。

2 安心こども基金の基本的な考え方は、民間保育所への支援に主眼を置いているもので、耐震化改修工事をはじめとした施設の緊急整備など、民間保育所の整備事業への財政支援や、認定こども園（幼保連携型）の整備事業等を対象としている。

新型インフルエンザの  
対応は

小林雄二 議員

**問** 1 今後、テーマを絞って各地域で意見交換をしたらどうか。

2 新型インフルエンザに関する啓発と市民生活安定への基本方針は。

**答** 1 皆さんから意見を聞くだけでなく、まちづくりのテーマを持つことも重要。次回からやってみる。

2 発熱相談センターへの紹介及び新型インフルエンザ感染予防に力を注いでいる。感染拡大の際、重要なのが社会機能維持の行動指針であり、6分野の基本方針を持つている。市民活動を支える事務業務を調査し、職員配置を進め、準備している。

住民不在空き家に民事  
不介入を超えた対応を

岩田淳司 議員

**問** 住人不在で所有者と連絡の取れない空き家が

地域の安全安心を脅かす場合に、「行政の民事不介入」として行政の働きかけができないという問題を改善できないか。

**答** 市民の努力だけでは解決できないものについてはまず「市民なんでも相談センター」へ相談していただき解決のお手伝いをしたい。また同時に今後「周南市安心安全まちづくり条例」を見直し、再条例化を含めた検討を行い、今の時代に合った行政としての取り組みを進めていきたい。

郵便局に住民票等の  
行政サービス

徳原尚一 議員

**問** 郵便局で住民票等の請求の受付・交付ができるようになるが大変便利になると思うが、郵便局に業務を委託してはどうか。

**答** 市民サービスの向上の観点からも、郵便局との連携は大切である。まずは1局で試行的に実施したい。候補に徳山秋月郵便局を挙げている。秋月地区の人口は57



住民票の発行等、業務連携の候補に挙がっている徳山秋月郵便局

高齢者介護支援ポラン  
ティア制度の導入を

反田和夫 議員

**問** 厚生労働省は、平成19年5月、介護保険を連動させた高齢者ポランティア制度の地域支援事業交付金を活用した取り組みを創設した。本市の考えを聞く。

**答** 高齢者の介護支援ポランティア活動は、地域貢

00人。本庁までの距離に2・8km。近くの支所は久米支所で3・3kmあり、実施は住民サービスの向上につながるかと考えている。その後の拡大に向けては、検証していきたい。

献や生きがいづくりになる。また、健康の維持につながったり介護予防の観点からも成果が期待できる。非常にユニークな取り組みであり、現時点でベストな方法で、実施に向けて検討しているところである。

新学校給食センターの運営体制は

長谷川和美 議員

①新学校給食センター建設の進捗よく状況は。

②食材のチェック機能が必要だが、食材の流通サイクルはどうかかわるのか。③米飯給食の取り組みは。④新センターの管理運営体制をどうするのか。

①新地及び栗屋センターは平成22年2学期

の供用開始、高尾センターは平成23年2学期の供用開始に向け、順調に推移している。②今年4月に学校給食納入組合を設立。業者一体化を図り、将来は道の駅も共に取り組むことを検討中。③米飯は週3回、周南市産米でセンター炊飯。無洗米も検討。④センター管理は、地域や子どものお母さんによ

る新会社も検討している。



新地学校給食センターが建設される住吉中学校グラウンドの一部

臨時交付金でLED照明とマイクロバスを

長嶺敏昭 議員

周南市でも8億7300万円あるという政府

の経済対策臨時交付金を活用して、市役所などの蛍光灯をLED照明に切り替え、将来の財政負担の軽減、二酸化炭素削減のための初期投資にすべきた。また、この交付金で、老朽化している総合支所のマイクロボスの更新を考慮すべきだ。

将来的には全部がLED照明にかわるのは間違いない。できることからやっていく。マイクロバスは広く利用されており、購入に

つについては優先順位を高く、前向きに検討を進めている。

※LED 9ページの説明参照

東部道の駅「熊毛地区」の進捗よく状況は

中津井 求 議員

JA周南熊毛支店の隣接地に開設していた

「100円市」を周南市が借り上げ、店舗を改装して、今年2月に、1年間の実証店舗として開設をした。4カ月が経過して、現在の実情はどうか。

設立時点102人であつた会員が現在17

0人と増加し、4月末時点で1

助け合い、支え合うがん共済はできないか

小坂玲子 議員

市はがんや成人病の予防、がん検診による早期発見に努めている。しかし、もう一歩進めて発病後の救済の手立ては考えられないか。

日当たり、平均25万円の売り上げ。来客数350人と1年前と比較して大きく伸びている。今後もイベント、研修会、運営診断、アンケート調査を計画している。JA周南や県農林事務所と連携して、運営講座、農業講座を勉強して、農業振興と安心安全に心がける。



地元産の新鮮な農産物や加工品が並び東部道の駅実証店舗

討できないか。

財政的に難しく、市民には民間保険等を使った事前の予防措置をお願いする。

医療・福祉・教育の充実を後期の重要課題に

田中和末 議員

1 昨年の住民アンケートで医療体制・教育・高齢者福祉の充実が上位を占めた。さらにきめ細かい調査を実施し、まちづくり後期基本計画の重要課題にすべきではないか。

2 中山間地域における出張所機能や施設の共同化、ロジスティックサービスなど、郵便局との業務提携の検討を。

1 関心度の高い課題について、各部の政策課でしっかりと分析し、具体的な対策を優先的に進めたい。

2 郵便局の役割の大きさを感している。今後、しっかりと連携を図っていきたい。

用語の説明

ロジスティックサービス

事業所の少ない過疎地で、買い物代行や配食等を二元的に行うサービス。

すでに交通災害共済は広く認知されている。子育て中の家庭や、この不況の中、肉体ともに生活への不安が重くなる。助け合い、支え合う共済により、当面の生活費1、2カ月分が共済で受け取れたら、その後の対策も考えることができる。福祉の市として、市が窓口となるがん共済の導入は検

地上波デジタル放送の対応は

青木義雄 議員

問 平成23年7月24日をもって地上波のアナログ放送がデジタル放送に完全に移行する。また、周南市では4社のケーブルテレビ事業者があり、加入世帯は5万5000世帯を超える。デジタル移行に際して、ケーブルテレビ加入世帯に混乱や不利益が生じないような対応はできないか。

答 「デジサポ山口」の電話相談を利用して欲しい。

い。また、ケーブルテレビ事業者のシティーケーブル周南とメディアリンクが一緒になれば、対策に向けて市としてお手伝いできる可能性が出てくる。

用語の説明 ※デジサポ山口

地上波デジタル放送に関する各種相談に応じる総務省のテレビ受信者支援センター。電話相談は0570-07-0101(平日9時〜21時、土日・祝日9時〜18時)



介護保険制度の充実を

炭村信義 議員

問 急激な高齢化社会の進展を迎える中で、介護を社会全体で包み込み、介護問題で崩壊していく家庭をなくしていく目的で介護保険制度が発足した。4年前の制度変更により政府の一元管理が

厳しく地域の実情に即した介護保険制度が実施できなくなっている。保険者である市に

対し権限と財源を与え、地域に即した介護保険制度が実施できるよう、介護保険法の改正を政府に働きかけてほしい。

答 介護保険制度の地方分権は大きな問題であり、周辺の市町と十分協議をしていく。地方の声が反映されていないと感じている。

多重債務に陥らないための緊急支援を

中村富美子 議員

問 一生懸命働いても収入が少ない。あと数日で給料日とか年金が入るとい

うときに、生活費の1万円が足りないのと困っている人が少なくない。多重債務やヤミ金融で苦しんでいる多くの人が、市中銀行や公的機関の借り入れをせず、簡単に利用できる消費者金融等から借り入れている。社会福祉協議会の貸付制度は手間と時間がかかる。いざというときに無担保・無保証で少額貸付する市独自の制度は創設できないか。

答 窓口一本化のため、社会福祉協議会で一緒に事務処理をしている。

新介護認定を中止する よう国に意見を

藤井直子 議員

問 介護保険の認定基準が変わり、介助されている

など、軽く認定される。介護給付費の削減が目的である。国に、適正化の名による介護取り上げの中止を求めるべきではないか。

答 4月の更新のうち、重度に判定された人は25%、軽度に判定された人は2%であるが、プラスマイナスゼロなのではないかと思っていない。中身が問題。制度を市として検証し、改善すべき点は、市長として国に直接要望していきたい。

周南市における限界集落の現状と課題は

形岡 瑛 議員

問 周南市における限界集落の現状をどのよう

に認識しているか。集落の保全、災害時の対応、生活支援の対策はどうなのか。過疎を解消し、生産力を回復し、明るい未来を開く施策を問う。

答 現在、徳山北部・大津毛の257集落のうち3分の1の71集落が高齢化率50%以上、戸数19戸以下の小規模集



用語の説明 ※限界集落

過疎化などで人口の50%が65歳以上の高齢者になり、冠婚葬祭など社会的共同生活の維持が困難になった集落のこと。子どもたちが都市に定住し、家を継ぐものがないため、集落の存続が危ぶまれています。

久米中央土地区画整理  
事業の推進を

高松勇雄 議員

**問** 久米中央土地区画整理事業の進捗状況及び事業完了予定と農業休止補償等の現状、今後の事業展開における効果及び見通しは。

**答** 総事業費157億円、平成20年度末執行事業費66億7800万円。進捗率は事業費ベースで42.5%、完了は平成28年。櫛ヶ浜久米線は平成25年全線開通に向け、直接施工も含め検討中。農業休止補償は、平成21

年度補償対象37人のうち、平成13年からの継続対象者は6人、累計補償額は2億3159万円。平成23年から道路の一部供用開始により減額予定。



区画整理事業が進む久米中央地区。上は国道2号、右下は山陽新幹線。

市民病院改革プランの  
取り組みは

兼重 元 議員

**問** 市民病院改革プランの概要と具体的な内容は。

**答** 計画期間は平成24年度まで。この4年間で経常黒字を目標にする。そのために「入るを量りて出ざるを制する」を基本に、職員のやる

気、待遇改善もきちんとする。いま医療公社内に「新南陽市民病院改革プラン推進委員会」を設置し、副院長を長として患者数の確保、増収対策、経費の細かい節減対策のフォローをスタートさせている。これは市民理解を得ることが基本。市のホームページ等での都度数値などの公表を積極的にしていきたい。1年単位で病院経営を見ていきたい。

市としてエコキャップ  
運動への参加を

井本義朗 議員

**問** 全国でペットボトルのふたを集めて、世界の子供たちにワクチンを届けようというエコキャップ運動が盛んに行われている。我が市でも、現在燃やせないごみとして処理されているペットボトルのふたを市庁舎、公民館、学校などで拠点回収し、市民に呼びかけ、この運動に参加してみてはどうか。

**答** 結論はイエス。市の関連施設において取り組んでいきたい。また、学校、公民館等にも協力を呼びかけて、ぜひこの運動に力を入れていきたい。

熊毛地区の  
福祉バス運行計画は

久保忠雄 議員

**問** 旧熊毛町時代から前向きな返事をもらってきた福祉バスは、いつからの運行を考えているのか。また、路

線の計画はあるのか。  
**答** 昨年の9月から熊毛総合支所の若手職員を中心に、熊毛生活交通検討チームを設置し、生活交通の実態調査等を行っている。交通の結節点を熊毛総合支所、来年度完成予定の(仮称)コアラザ熊毛を中心にルートを考えている。まだ具体的な運行計画はないが、しっかりと進んでいる。今年度中に結論を出したい。



用語の説明  
※ エコキャップ運動  
ペットボトルのキャップの再資源化を促進すると同時に、その売却益で世界の子供たちにワクチンを届ける運動。キャップ800個が1人分のポリオワクチンになります。

集落整備事業の  
抜本的見直しを

西田宏三 議員

**問** 1 市民農園・観光農園による遊休農地の解消を。また、J Aと連携しながら一地域一品を作り出せる担当課の創設を。

2 市内の建設土木業界は不況で大変な時期にある。公共事業の入札で、本市独自の取り組みができないか。

**答** 1 市民農園・観光農園は他市の状況を参考に進めたい。地域特性を生かした産品は商品化等、総合的に考える必要がある。J Aとさらに連携をとり、今ある課の中で考えたい。

2 プロポーザル方式の導入や、中山間部の土木工事では地域内業者での指名競争入札などを行っている。

用語の説明  
※ プロポーザル方式  
複数の業者へ企画提案や技術提案を提出させ、提案内容を審査し、企画内容や業務遂行能力が最も優れた者と契約する方式。

# 新しい体制が 始まります

## 議長に福田文治議員を選出

6月24日の本会議で議長・副議長の選挙を行い、投票の結果、議長に福田文治議員、副議長に岸村敬士議員が当選しました。また、議会から選出する監査委員に尾崎隆則議員を選任する議案が市長から提出され、これに同意しました。

### 全員協議会で所信を表明

周南市議会では、投票に至るまでの経緯を透明にするため、議長立候補者は2人以上の推薦人をもって届け出ること、また議長選挙に先立ち開催される全員協議会で議会運営に対する所信を表明することになっていきます。



議長 福田文治 議員



副議長 岸村敬士 議員

今回の議長選挙には、形岡瑛議員、兼重元議員、福田文治議員の3人が立候補しました。

当選した福田議員は「執行部から出された議案をチェックするだけでなく、議会自らがまちづくりの方向性を示すため、政策を立案できる議会をつくりたい」と所信を述べました。

# さらなる委員会審査の充実と 情報発信に向けて

(◎委員長、○副委員長)

### 常任委員会

よりよい審査を行うため再編成

議会運営の効率化や少数会派もできるだけ委員会の審査に参加できるように、これまでの4常任委員会を3つに再編するとともに、新たに予算・決算の審査を行う常任委員会を設置するため、委員会条例の改正を行いました。

### 企画総務

- ◎金井光男 田村勇一
- 坂本心次 長嶺敏昭
- 形岡 瑛 西田宏三
- 兼重 元 西林幸博
- 岸村敬士 福田文治
- 小坂玲子 古谷幸男

所管 企画総務部、財務部、市民生活部、競艇事業部、会計管理、消防機関、行政委員会等の所管に関する事項及び他の常任委員会の所管に属さない事項

継続調査 ▼新庁舎についての調査・研究 ▼競艇事業の経営 ▼熊毛地区における都市計画税の取扱い ▼防災対策への取り組み

### 教育福祉

- ◎立石 修 高松勇雄
- 長谷川和美 田中和末
- 岩田淳司 藤井直子
- 尾崎隆則 森重幸子
- 久保忠雄 吉平龍司
- 清水芳将

所管 健康福祉部、教育委員会の所管に関する事項

継続調査 ▼学校給食センター建設事業 ▼ツル保護対策事業 ▼教育施設の耐震化 ▼周南市の医療体制 ▼緊急通報体制等整備事業 ▼公立病院及び老人保健施設等の事業 ▼児童クラブ事業



# 会派構成

◎代表 ○副代表

## 顕政会

- ◎古谷幸男
- 米沢痴達
- 尾崎隆則
- 坂本心次
- 立石 修

## 新政会

- ◎田村勇一
- 清水芳将
- 岸村敬士
- 土屋晴巳

## 参輝会

- ◎長嶺敏昭
- 青木義雄
- 岩田淳司
- 徳原尚一
- 福田文治

## 至誠会

- ◎兼重 元
- 長谷川和美
- 中津井求

## 周南会

- ◎久保忠雄
- 西田宏三
- 井本義朗

## 公明党

- ◎吉平龍司
- 反田和夫
- 金井光男
- 森重幸子

## 日本共産党

- ◎形岡 瑛
- 中村富美子
- 藤井直子

## 刷新クラブ

- ◎小林雄二
- 西林幸博
- 田中和末
- 得重謙二

## 民主の会

- ◎炭村信義
- 高松勇雄

会派に属さない議員 小坂玲子

### 一部事務組合議会議員

#### 周南地区食肉センター組合議会議員

反田和夫、中村富美子

#### 周南地区衛生施設組合議会議員

小林雄二

#### 周陽環境整備組合議会議員

得重謙二、中村富美子

#### 玖西環境衛生組合議会議員

炭村信義、中津井求、米沢痴達

#### 光地区消防組合議会議員

西田宏三

#### 光地域広域水道企業団議会議員

青木義雄、炭村信義、土屋晴巳

#### 周南地区福祉施設組合議会議員

清水芳将、高松勇雄

## 特別委員会

議会の情報発信の充実を図るため、新たに議会広報特別委員会を設置しました。

### 議会広報

- ◎土屋晴巳
- 井本義朗
- 尾崎隆則
- 金井光男
- 炭村信義
- 立石 修

所管 議会だよりの編集に関すること、その他議会の広報に関すること

### 徳山駅周辺整備対策

- ◎米沢痴達
- 得重謙二
- 青木義雄
- 岩田淳司
- 形岡 瑛
- 清水芳将

所管 徳山駅周辺整備構想の事業化及び新たな交流拠点施設の誘致に関すること

## 議会運営委員会

- ◎小林雄二
- 金井光男
- 青木義雄
- 形岡 瑛
- 兼重 元
- 田村勇一
- 長嶺敏昭
- 西田宏三
- 西林幸博
- 古谷幸男
- 米沢痴達

所管 議会の運営に関する事項、議会の会議規則や委員会条例等に関する事項、議長の諮問に関する事項

## 環境建設

- ◎中津井求
- 米沢痴達
- 青木義雄
- 井本義朗
- 小林雄二
- 炭村信義
- 反田和夫
- 土屋晴巳
- 得重謙二
- 徳原尚一
- 中村富美子

所管 環境下水道部、産業観光部、都市建設部、中心市街地整備部、水道局、農業委員会の所管に関する事項

継続調査 ▼循環型社会形成の取り組み▼道の駅設置に関する調査▼観光行政に関する調査▼動物園リニューアル事業に関する調査▼地方卸売市場青果卸売業者再生計画に関する調査

## 予算決算

- ◎吉平龍司
- 清水芳将
- 青木義雄
- 形岡 瑛
- 久保忠雄
- 小林雄二
- 坂本心次
- 炭村信義
- 反田和夫
- 土屋晴巳
- 長嶺敏昭
- 西林幸博
- 長谷川和美
- 古谷幸男

所管 予算、決算に関する事項  
※審査区分により、委員を差し替えることができます。



# 全員協議会を開催

## CATV批判の説明求める

6月8日の一般質問で、2年後の地上波デジタル放送への移行に向けた市の対応を聞かれたことに対して、市長から、地元ケーブルテレビ(CATV)会社の経営を批判する内容の発言がありました。

その日開催した会派代表者会議で、議員から「市長の発言の真意を問うべき」との意見があり、翌9日の議会運営委員会で、全員協議会を開催して市長に説明を求めることを決定しました。

6月17日の全員協議会で市長は、「品のない強い言葉を使って、議会の品位と秩序の保持に多大なダ

メージを与えてしまった。またケーブルテレビ会社の関係者に対しても大変な心痛をおかけした」と陳謝しました。

議員からは、「市長しか知り得ないような情報をもとに、市民を味方につけるようなやり方はやめてほしい」「一方的な主張、パフォーマンスに議会が使われることがあってはならない」などの意見がありました。



# 市議会からのお知らせ

## ■ 議会を傍聴しませんか

市議会では、市民生活に関係がある重要な問題を審議しています。すべての会議は公開で行われます。

傍聴席入口の受付簿に住所と氏名を記入していただければ、どなたでも傍聴できます。気軽にお越しください。

### 平成21年9月定例会の予定

9月8日(火)	本会議
9月10日(木)～15日(火)	本会議(一般質問)
9月16日(水)	常任委員会 <small>予算決算委員会を除く</small>
9月17日(木)～18日(金)	予算決算委員会
9月29日(火)	本会議

※定例会は午前9時30分から開催されます。

※土・日曜日は休会です。また、日程の変更はホームページ等でお知らせします。

### 私たち、議会広報特別委員が編集しています



議会活動に市民の皆さんが関心を持てるよう、わかりやすい「市議会だより」を心がけていきます。

## ■ 市議会ホームページ

<http://www.city.shunan.lg.jp/section/gikai/>

- 議員名簿や議会の活動状況、会議の日程・テレビ放送の予定などを掲載しています。
- 本会議や委員会の会議録が閲覧できます。
- 「議長室(議長の動き)」を公開中です。

### 市議会携帯サイト

<http://www.city.shunan.lg.jp/hp/gikai/mobile>

右の2次元コードを読み取るか、アドレスを入力してください。



## ■ ケーブルテレビ議会中継

本会議の様子を実況放送しています

放送の日程は、左上の予定のとおりです。一般質問は、再放送も行っています。

CCS……………11ch  
Kビジョン……………16ch  
メディアリンク……………5ch

委員会の様子を録画放映しています

委員会の審査の様子を2時間程度にまとめた番組を放送しています。放映日程はホームページでお知らせします。

周南市はISO14001の認証を取得しました。

